
夢を叶える。

村津 ヨシタ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

夢を叶える。

【Nコード】

N6031Z

【作者名】

村津 ヨシタ

【あらすじ】

夢は叶わないから夢なんだ。

大志を抱く事、そこまでは誰もが自由だ。でもその先はどうなんだ。

タバコと缶コーヒーとツエッペリン。

大人が知らない事は、この3つが全部教えてくれた。

のんきで、優しくて、ちょっとだけアホな

俺と仲間たちのストーリー！。

夢は叶わないから夢なのだ。

少し前からそう思っている。だから人がみる夢は儚い。

まだランドセルを背負って学校に行っていた頃に僕が初めてみた夢は、土星に行く事だった。

図書館で見た図鑑にミルクチョコの塊みたいな丸い星に、ドーナツのような輪っかが被さっているのをみた僕はこの土星という惑星の虜になったのだった。

友達の家到天体望遠鏡が有って、見せてもらいに何度も泊りに行った。

そして春の夜空で土星を見つける方法を覚えた。

北の夜空にある北斗七星。その柄杓の柄の部分を10倍くらい伸ばすと春の大三角という星で描ける三角形を形作る3つの星の中のスピカと言う明るい星を見つける事ができる。

そうしたら、三角形を形作るもう1つの星、との間に土星があるのだ。

大人になる頃にはスペースシャトルが土星に行くようになるかもしれない。必然的に宇宙飛行士になる将来を想像していた。

でも、しばらくして僕はちよつとした事からその友達と仲違いしてしまった。

それまでのように家に泊まりに行く事も。天体望遠鏡を覗く事もなくなつた。

夜空を見上げてスピカの位置から土星の位置を指で追う事もできた。だけど望遠鏡無しでは、あのミルクチョコみたいな甘い風体の星の姿を見る事が出来ない。

いつしか、僕はそのミルクチョコの事もドーナツの輪っかの事も忘れてしまい、今になってもその友達と仲直りすらしていない。

中学生になって僕はギターを始めた。ちょうど4歳年上の兄がギターを手放すと言ったのでそれを譲ってもらったからだ。

生来、飽きっぽい兄はせっかく買ってもらったギターも続かなかつた。僕はタダでそれを手に入れた訳だがやっぱり血は争えないもので、僕のものになったそのギターは翌月にはホコリをかぶって勉強机の脇で飾りになっていた。

なかなか情熱を傾ける事が出来るものに出会うという事は難しい事で、それはハレー彗星が地球に近づいてくる事のように貴重な事だ。そして、ハレー彗星のように周期的ですらない。

勉強にも情熱がわかない僕は、放課後になると連れの家に入り浸っては、タバコと缶コーヒーで時間をもてあそんだ。

今でも忘れられない、西日が強く差し込む蒸し暑いその部屋で俺は初めてツエツペリンを聴いた。

続く。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6031z/>

夢を叶える。

2011年12月20日01時51分発行